

製品仕様書		承認	確認	作成
型録番号	7110GDXL	極 配 置		
製品名	平刃形複式ハイパー埋込コンセント			
定格	接地形 2P 15 A 125 V			
目 次				
1. 適用範囲				2
2. 型録番号、品名及び定格				2
3. 電気用品安全法				2
4. 外観、構造、寸法、材料及び色相				2
4.1. 外観				2
4.2. 構造				2
4.3. 寸法				2
4.4. 材料				2
4.5. 色相				2
5. 性能				2
5.1. 電气的性能				2
5.1.1. 絶縁抵抗				2
5.1.2. 耐電圧				2
5.1.3. 接触抵抗				3
5.1.4. 温度上昇				3
5.1.5. 開閉				3
5.2. 機械的性能				3
5.2.1. ねじ端子部の接続部強度				3
5.2.2. 保持力				3
5.3. 耐熱				3
6. 端子部接続方法				3
6.1. 引締接続の場合(接地極は除く)				3
6.2. 圧着端子接続の場合				3
6.3. 適正締付トルク				3
7. 包装表示				4
8. 関連規格				4
9. 組立図面				4
作成年月日	'22年8月17日	改定年月日		

## 1. 適用範囲

この仕様書は、アメリカン電機株式会社に於いて製造、販売する 7110GDXL 平刃形複式ハイパー埋込コンセントについて規定する。

## 2. 型録番号、品名及び定格

型録番号 : 7110GDXL

品名 : 平刃形複式ハイパー埋込コンセント

定格 : 接地形 2P 15 A 125 V (NEMA 規格)

## 3. 電気用品安全法

特定電気用品適合。

## 4. 外観、構造、寸法、材料及び色相

### 4.1. 外観

機能上、並びに使用上有害な変形、キズ、ワレ、ヨゴレ、サビ等がないこと。

### 4.2. 構造

(1) 構成部品全てによって形状が正しく組み立てられていること。

(2) 通常の使用状態で、充電金属部に人が容易に触れる恐れがないこと。

(3) 端子ねじの作用している山数は 2 山以上あること。

(4) 開閉の際、アークによる短絡又は地絡を生じる恐れがないこと。

(5) 端子部は引締接続(接地極は除く)、圧着端子接続ができること。

### 4.3. 寸法

寸法、形状は組立図面のとおりであること。

### 4.4. 材料

主構成部品の材料は組立図面のとおりであること。

### 4.5. 色相

下記色相により、構成されている。

型録番号	ボディ	カバー
7110GDXL	黒色	黒色

## 5. 性能

### 5.1. 電気的性能

#### 5.1.1. 絶縁抵抗

500 V の絶縁抵抗計で、極性が異なる充電金属部間、並びに各充電金属部と非充電金属部との間を測定した絶縁抵抗値は、開閉試験前で 100 M $\Omega$  以上、開閉試験後で 5 M $\Omega$  以上であること。

#### 5.1.2. 耐電圧

5.1.1 項の試験部に 50 Hz、又は 60 Hz のほぼ正弦波に近い交流電圧 1250 V を 1 分間加圧したときこれに耐えること。

### 5.1.3. 接触抵抗

通常の使用状態に於いて、接地極刃受と対応する平刃形さし込みプラグの接地極刃との接触抵抗は **50 mΩ** 以下であること。

### 5.1.4. 温度上昇

通常の使用状態に於いて、定格電流 **15 A** を通電し、温度がほぼ一定となったとき、刃受部の最高温度上昇値は **30 °C** 以下であること。なお、この試験は開閉試験前後に行なう。

### 5.1.5. 開閉

通常の使用状態に於いて、**15 A 125 V** 力率約 1 を通電し、毎分 **20** 回の割合で連続 **5000** 回の開閉を行い、更に **1.5** 倍の電流の **22.5 A 125 V** 力率約 1 を通電し、毎分 **20** 回の割合で連続 **100** 回の開閉を行ったとき、極間短絡その他使用上有害な故障が生じないこと。

## 5.2. 機械的性能

### 5.2.1. ねじ端子部の接続部強度

#### (a)ねじ端子強度

#### (1)トルク強度

適用電線を引締、及び圧着端子で接続し、**1.2 N·m** のトルクを加えたとき、端子又は端子ねじの破損等の異常が生じないこと。

#### (2)電線保持力(接地極は除く)

適用電線を引締接続し、端子ねじに **0.8 N·m** のトルクを加えたのち、電線と器具との間に引張荷重 **50 N** を 1 分間加えた後、端子又は端子ねじに破損、電線の脱出等の異常が生じないこと。

### 5.2.2. 保持力

試験用プラグを正しくさし込み、これを引抜く方向に真直ぐに引張荷重を徐々に加え、プラグが抜け出すときの値が **15~60 N** の範囲内であること。なお、この試験は開閉試験前後に行なう。

## 5.3. 耐熱

**80 °C** の恒温槽内に入れ、**7** 時間経過ののち取り出し自然に室温まで冷却して点検したとき、軟化、変形、膨れその他使用上有害な異常が生じないこと。

## 6. 端子部接続方法

### 6.1. 引締接続の場合(接地極は除く)

心線ストリップ長 : **13 mm** (ボディにストリップゲージ表示)

### 6.2. 圧着端子接続の場合

心線ストリップ長 : **6~7mm**

適用圧着工具 : **JIS C 9711** 又は圧着端子メーカー指定の圧着工具を使用すること。

適用圧着端子 : 組立図面のとおりであること。

### 6.3. 適正締付トルク

トルク : **1.2 N·m**

7. 包装表示

表示事項は、特定電気用品適合マーク、認定検査機関名、型録番号、品名、定格、数量及び社名等から構成している。

8. 関連規格

電気用品安全法

JIS C 8303 配線用差込接続器

JIS C 8306 配線器具の試験方法

NEMA WD-6 Wiring Devices-Dimensional Specification

9. 組立図面

別紙による。

以上